

第218回生存圏シンポジウム

# DOL/LSF に関する全国・国際共同利用 研究成果発表会



平成25年2月19日  
京都大学 生存圏研究所

## プログラム (研究課題および発表者)

- |  |   |
|--|---|
| 午後1時 :挨拶<br>~1時10分 吉村 剛  | 午後2時55分:課題番号 24DOL/LSF-08<br>~3時10分 金属ナノ粒子を用いた防蟻処理技術の開発:栗崎 宏  |
| 午後1時10分:課題番号 24DOL/LSF-01<br>~1時25分 外来木材害虫アメリカカンザイシロアリに対する<br>各種木材の耐シロアリ性評価:橋本 茂                                   | (休憩)  |
| 午後1時25分:課題番号 24DOL/LSF-02<br>~1時40分 合成木材の屋外耐久試験:小澤雅之   | 午後3時30分:課題番号 24DOL/LSF-09<br>~3時45分 木材の生物劣化の非破壊診断技術の開発:築瀬佳之   |
| 午後1時40分:課題番号 24DOL/LSF-03<br>~1時55分 インドネシア原産植物 Protium javanicum Burm.f. に含有する化合物と<br>各種クマリン骨格を有する化合物の抗シロアリ活性:服部陽介 | 午後3時45分:課題番号 24DOL/LSF-10<br>~4時 シロアリに対する新しい防蟻剤の開発:辻 堯  |
| 午後1時55分:課題番号 24DOL/LSF-04<br>~2時10分 簡易で効果的なシロアリ検出法の開発:増田 勝則  | 午後4時 :課題番号 24DOL/LSF-11<br>~4時15分 未利用農産廃棄物を原料とする住宅用ボード類の<br>生物劣化抵抗性評価:吉村 剛  |
| 午後2時10分:課題番号 24DOL/LSF-05<br>~2時25分 環境に配慮した木材保存技術の開発:伊藤 貴文   | 午後4時15分:課題番号 24DOL/LSF-12<br>~4時30分 大型木造の接合部における生物劣化を評価するための基礎的研究:中谷 誠  |
| 午後2時25分:課題番号 24DOL/LSF-06<br>~2時40分 熱処理およびヒノキ精油塗布スギ材の耐久性:市原孝志  | 午後4時30分:課題番号 24DOL/LSF-13<br>~4時45分 蟻害を受けた木質接合具の残存耐力に関する実験的研究:森 拓郎  |
| 午後2時40分:課題番号 24DOL/LSF-07<br>~2時55分 「餌-シロアリ-腸内微生物叢」系を活用したアメリカカンザイシロアリの<br>腸内微生物群集構造の解析とその利用:青柳秀紀                   | 午後4時45分:課題番号 24DOL/LSF-14<br>~5時 振動・音響的アプローチによるシロアリの嗜好・忌避挙動の解明:富来礼次   |
|  | 午後5時 :特別講演<br>~5時半 Subterranean termites and their ecological role in forest soil nutrient recycling: Prof. Brian T. Forschler, University of Georgia |